

令和 6 年度米沢市立病院事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

米沢市立病院は、地域の中核病院として、高度・多様化する医療需要に対し、良質で安定した医療の提供に努めております。

令和 6 年度は、人工心肺装置等の医療機器整備を促進し、診療体制の強化を図るとともに米沢市医師会の協力のもと、平日夜間・休日の救急対応をはじめとする救急医療の提供に努めました。また、小児科について非紹介患者初診加算料を当分の間徴収しないこととし、市内開業医の減少に対応するとともに、電子処方箋の導入に着手するなど、医療DXを活用した業務効率化や患者の利便性向上に向けて体制を整えました。

令和 2 年度からの継続費事業である新病院建設については、第 1 駐車場整備等の外構工事を行い、12 月にグランドオープンとなりました。これをもって新病院建設事業は完了となりました。

病院事業収支については、人件費の上昇や物価高騰の影響が大きく、昨年に引き続き純損失計上となりました。

ア 患者数

入院患者数は、年間延べ 85,844 人（1 日平均 235 人）で前年度に比べ 11,012 人（14.7%）の増となり、外来患者数は、年間延べ 131,583 人（1 日平均 541 人）で前年度に比べ 5,515 人（4.4%）の増となりました。

イ 収益的収支

収益的収入は、医業収益が新病院開院に伴う患者数の増等により入院収益、外来収益ともに増加したほか、旧病院建物の用途廃止に伴う長期前受金戻入や特別利益が増加し、消費税額抜き 9,036,949 千円と前年度に比べ 1,042,187 千円（13.0%）の増となり、収益的支出は 10,585,891 千円で、人件費の上昇や物価高騰に伴う経費の増等に加え、旧病院の除却費用を特別損失に計上したことにより前年度と比べ 1,211,432 千円（12.9%）の増となりました。

以上の結果、単年度純損失は 1,548,942 千円で、累積欠損金は、12,642,048 千円となりました。

ウ 資本的収支

資本的収入は消費税額込みで、2,137,603 千円で内訳は企業債 1,747,700 千円、補助金 5,501 千円、一般会計負担金 383,429 千円等であり、資本的支出は、2,360,547 千円で内訳は建設改良費 1,781,116 千円、企業債償還金 569,431 千円、医師奨学資金貸付金 4,000 千円及び看護師奨学資金貸付金 6,000 千円でした。

建設改良費の内訳は、人工心肺装置等の医療機器の整備費 291,863 千円、病院施設設備整備費 1,466,193 千円等でした。

資本的収入額（過年度分の支出の財源に充当した企業債 132,900 千円を除く。）が資本的支出額に不足する額 355,844 千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填しました。

令和6年度米沢市立病院事業会計決算状況

収 益 費 用 明 細 書

I 収益的收入及び支出（税抜き）

（単位：千円，％）

項 目	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減率
1 病院事業収益	9,036,949	7,994,761	1,042,188	13.0
(1) 医業収益	7,837,269	6,856,978	980,291	14.3
① 入院収益	5,353,676	4,511,729	841,947	18.7
② 外来収益	1,892,694	1,886,211	6,483	0.3
③ その他医業収益	590,899	459,038	131,861	28.7
(2) 医業外収益	1,161,305	1,136,331	24,974	2.2
① 国（県）補助金	97,687	291,107	△ 193,420	△ 66.4
② 他会計補助金	22	106	△ 84	△ 79.2
③ 他会計負担金	642,470	640,433	2,037	0.3
④ 長期前受金戻入	346,443	132,088	214,355	162.3
⑤ その他医業外収益	74,683	72,597	2,086	2.9
(3) 特別利益	38,375	1,452	36,923	2,542.9
2 病院事業費用	10,585,891	9,374,459	1,211,432	12.9
(1) 医業費用	8,975,521	8,152,639	822,882	10.1
① 給与費	4,845,565	4,495,562	350,003	7.8
② 材料費	1,639,142	1,495,923	143,219	9.6
③ 経費	1,891,562	1,694,681	196,881	11.6
④ 減価償却費	572,090	249,076	323,014	129.7
⑤ 資産減耗費	4,189	195,662	△ 191,473	△ 97.9
⑥ 研究研修費	22,973	21,735	1,238	5.7
(2) 医業外費用	646,249	1,130,958	△ 484,709	△ 42.9
① 支払利息・企業債取扱諸費	123,447	73,401	50,046	68.2
② 雑損失	28,566	17,489	11,077	63.3
③ 雑支出	494,236	1,040,068	△ 545,832	△ 52.5
(3) 特別損失	964,121	90,862	873,259	961.1
事業収支差引〔1－2〕	△ 1,548,942	△ 1,379,698	△ 169,244	△ 12.3
事業収支比率〔1／2〕	85.4	85.3	0.1	ポイント

資 本 的 収 支 明 細 書

II 資本的收入及び支出（税込み）

（単位：千円，％）

項 目	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減率
1 資本的收入	2,137,603	7,985,123	△ 5,847,520	△ 73.2
(1) 企業債	1,747,700	7,641,500	△ 5,893,800	△ 77.1
(2) 補助金	5,501	33,135	△ 27,634	△ 83.4
(3) 負担金	383,429	310,188	73,241	23.6
(4) 看護師奨学資金貸付金返還金	600	300	300	100.0
(5) 固定資産売却代金	373		373	皆増
2 資本的支出	2,360,547	8,467,544	△ 6,106,997	△ 72.1
(1) 建設改良費	1,781,116	8,276,274	△ 6,495,158	△ 78.5
① 医療機器整備費	314,923	2,874,561	△ 2,559,638	△ 89.0
② 病院施設設備整備費	1,466,193	5,401,713	△ 3,935,520	△ 72.9
(2) 企業債償還金	569,431	179,120	390,311	217.9
(3) 医師奨学金貸付金	4,000	4,000		
(4) 看護師奨学資金貸付金	6,000	8,150	△ 2,150	△ 26.4
資本的収支差引〔1－2〕	△ 222,944	△ 482,421	259,477	53.8
資本的収支比率〔1／2〕	90.6	94.3	△ 3.7	ポイント

貸 借 対 照 表

Ⅲ 資産の部

(単位：千円、%)

項 目	令和 6 年度	令和 5 年度	増 減	増減率
1 資産合計	16,334,664	16,619,505	△ 284,841	△ 1.7
(1) 固定資産	14,858,585	14,789,349	69,236	0.5
① 有形固定資産	14,800,735	14,730,499	70,236	0.5
② 投資	57,850	58,850	△ 1,000	△ 1.7
(2) 流動資産	1,476,079	1,830,156	△ 354,077	△ 19.3
① 現金預金	27,006	479,788	△ 452,782	△ 94.4
② 未収金	1,400,168	1,305,318	94,850	7.3
③ 貯蔵品	48,728	44,874	3,854	8.6
④ 前払金	176	176		

Ⅳ 負債の部

(単位：千円、%)

項 目	令和 6 年度	令和 5 年度	増 減	増減率
1 負債合計	19,408,312	18,144,210	1,264,102	7.0
(1) 固定負債	15,744,931	14,926,285	818,646	5.5
① 企業債	13,274,313	12,336,957	937,356	7.6
② 引当金	2,287,216	2,383,215	△ 95,999	△ 4.0
③ リース債務	75,121	97,832	△ 22,711	△ 23.2
④ 預り保証金	108,281	108,281		
(2) 流動負債	1,993,231	1,551,887	441,344	28.4
① 一時借入金	417,000		417,000	皆増
② 企業債	783,085	542,171	240,914	44.4
③ リース債務	20,964	19,217	1,747	9.1
④ 未払金	420,701	663,086	△ 242,385	△ 36.6
⑤ 引当金	293,206	267,547	25,659	9.6
⑥ その他流動負債	58,276	59,866	△ 1,590	△ 2.7
(3) 繰延収益	1,670,150	1,666,038	4,112	0.2
① 長期前受金	4,001,589	3,847,232	154,357	4.0
② 長期前受金収益化累計額	△ 2,331,438	△ 2,181,194	△ 150,244	△ 6.9

Ⅴ 資本の部

(単位：千円、%)

項 目	令和 6 年度	令和 5 年度	増 減	増減率
1 資本合計	△ 3,073,648	△ 1,524,705	△ 1,548,943	△ 101.6
(1) 資本金	9,532,177	9,532,177		
① 自己資本金	9,532,177	9,532,177		
(2) 剰余金	△ 12,605,825	△ 11,056,882	△ 1,548,943	△ 14.0
① 資本剰余金	36,223	36,223		
② 欠損金	12,642,048	11,093,105	1,548,943	14.0
負債資本合計	16,334,664	16,619,505	△ 284,841	△ 1.7

業 務 の 概 況

(増減率単位：％)

項 目		令和 6 年度	令和 5 年度	増 減	増減率
入 院	延べ患者数 (人)	85,844	74,832	11,012	14.7
	1 日平均患者数 (人)	235.2	204.5	30.7	15.0
	患者 1 人 1 日当り診療収益 (円)	62,365	60,291	2,074	3.4
外 来	延べ患者数 (人)	131,583	126,068	5,515	4.4
	1 日平均患者数 (人)	541.5	527.5	14.0	2.7
	患者 1 人 1 日当り診療収益 (円)	14,384	14,962	△ 578	△ 3.9

令和6年度米沢市立病院経営指標

項 目			算 出 基 礎	6 年 度	5 年 度	単位	
1 病床稼働率 (R5. 10. 31まで322床、R5. 11. 1以降263床)			$\frac{\text{年延一般入院患者数}}{\text{年延一般病床数}} \times 100$	89. 4	68. 7	%	
2 患者 数	(1) 平均患者数	① 入院	$\frac{\text{年延入院患者数}}{366\text{日}}$	235. 2	204. 5	人	
		② 外来	$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{診療日数}}$	541. 5	527. 5	人	
	(2) 外来入院患者比率		$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延入院患者数}} \times 100$	153. 3	168. 5	%	
	(3) 職員 1 人 1 日 当り患者数	① 医師	ア 入院	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延医師数}}$	4. 6	4. 3	人
			イ 外来	$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延医師数}}$	7. 1	7. 2	人
		② 看護 部門	ア 入院	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延看護部門職員数}}$	0. 7	0. 6	人
			イ 外来	$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延看護部門職員数}}$	1. 1	1. 1	人
3 収 入	(1) 患者 1 人 1 日 当り診療収入	① 入院		$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	62, 365	60, 291	円
		(内訳)	ア 投薬注射	$\frac{\text{投薬注射収入}}{\text{年延入院患者数}}$	841	1, 165	円
			イ 検査	$\frac{\text{検査収入}}{\text{年延入院患者数}}$	577	903	円
			ウ X線	$\frac{\text{X線収入}}{\text{年延入院患者数}}$	191	185	円
		② 外来		$\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$	14, 384	14, 962	円
		(内訳)	ア 投薬注射	$\frac{\text{投薬注射収入}}{\text{年延外来患者数}}$	4, 258	4, 256	円
			イ 検査	$\frac{\text{検査収入}}{\text{年延外来患者数}}$	3, 851	3, 810	円
			ウ X線	$\frac{\text{X線収入}}{\text{年延外来患者数}}$	2, 480	2, 229	円
	(2) 職員 1 人 1 日 当り診療収入	① 医師		$\frac{\text{入院外来収益}}{\text{年延医師数}}$	388, 316	367, 360	円
		② 看護部門		$\frac{\text{入院外来収益}}{\text{年延看護部門職員数}}$	61, 052	54, 613	円
4 費 用	(1) 患者 1 人 1 日 当り薬品費	ア 投薬		$\frac{\text{投薬薬品費}}{\text{年延総患者数}}$	392	417	円
		イ 注射		$\frac{\text{注射薬品費}}{\text{年延総患者数}}$	2, 910	2, 953	円
		ウ 計		$\frac{\text{薬品費}}{\text{年延総患者数}}$	3, 301	3, 370	円
	(2) 入院患者 1 人 1 日当り給食材料費		$\frac{\text{給食材料費}}{\text{年延入院患者数}}$	16	46	円	
	(3) 投薬薬品使用効率		$\frac{\text{薬品収入（投薬分）}}{\text{投薬薬品費}} \times 100$	53. 2	51. 4	%	
	(4) 注射薬品使用効率		$\frac{\text{薬品収入（注射分）}}{\text{注射薬品費}} \times 100$	92. 8	97. 9	%	

項 目			算 出 基 礎	6 年 度	5 年 度	単 位
5 対診療収入	(1) 投薬注射		$\frac{\text{投薬注射収入}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	8.7	9.7	%
	(2) 検査		$\frac{\text{検査収入}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	7.7	8.6	%
	(3) X線		$\frac{\text{X線収入}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	4.7	4.6	%
6 対医業収益	(1) 医療材料費 (給食材料費を除く)	① 薬品費	$\frac{\text{薬品費}}{\text{医業収益}} \times 100$	9.2	9.9	%
		② その他診療材料費	$\frac{\text{その他診療材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$	11.7	11.9	%
		③ 計	$\frac{\text{医療材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$	20.9	21.8	%
	(2) 職員給与費		$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	61.8	65.6	%
7 検査の状況	(1) 患者100人当り検査件数		$\frac{\text{年間検査件数}}{\text{年延総患者数}} \times 100$	717	554	件
	(2) 患者100人当りX線件数		$\frac{\text{年間X線件数}}{\text{年延総患者数}} \times 100$	27	25	件
	(3) 検査技師1人当り検査件数		$\frac{\text{年間検査件数}}{\text{年度末検査技師数}}$	67,803.9	46,404.9	件
	(4) 検査技師1人当り検査収入		$\frac{\text{検査収入}}{\text{年度末検査技師数}}$	24,186.2	22,828.0	千円
	(5) X線技師1人当りX線件数		$\frac{\text{年間X線件数}}{\text{年度末X線技師数}}$	3,294.1	2,872.6	件
	(6) X線技師1人当りX線収入		$\frac{\text{X線収入}}{\text{年度末X線技師数}}$	19,041.0	16,754.5	千円
8 室料差額	(1) 1人1日当り徴収額		個室(最高)	8,800	8,800	円
	(2) 入院収益に対する室料差額収益の割合		$\frac{\text{室料差額収入}}{\text{入院収益}} \times 100$	1.5	0.8	%
	(3) 総収益に対する室料差額収益の割合		$\frac{\text{室料差額収入}}{\text{総収益}} \times 100$	0.9	0.4	%
	(4) 室料差額病床数対総病床数の割合		$\frac{\text{室料差額病床数}}{\text{年度末総病床数}} \times 100$	28.5	28.5	%
9 財務指標	(1) 自己資本構成比率		$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	-8.6	0.9	%
	(2) 固定資産対長期資本比率		$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	103.6	98.2	%
	(3) 流動比率		$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	74.1	117.9	%
	(4) 総収支比率		$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	85.4	85.3	%
	(5) 経常収支比率		$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	93.5	86.1	%
	(6) 医業収支比率		$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	87.3	84.1	%
	(7) 入院外来収益対職員給与費		$\frac{\text{職員給与費}}{\text{入院外来収益}} \times 100$	66.9	70.3	%